

MC's Pick Up

旬の話題・気になるニュースを毎月お届け! モデル・カーズ・ピックアップ



燃料のおかげで世の中は回る。

photo:Yoshihiro-HATTORI(服部佳洋)



様々な液体を運ぶタンクローリーの中でも、特に我々のようなクルマ好きが身近に感じるのは、石油企業のロゴの入ったガソリンを運ぶタンクローリーだろう。元々天然資源に恵まれているとは言えないニッポン。そんなニッポンで戦前戦中の耐乏生活、あるいは戦後の石油危機などを経験して来た我々は、だからこそ燃料が満載されたタンクローリーに対し、大きな頼もしさを感じるのではなかろうか。

ダイヤベットのトラックコレクション・シリーズは、そんなタンクローリーもしっかりラインナップされている。製品名は単に「タンクローリー車」となっているが、ご覧の通り日野デュトロがベースである。キャブはチルトしエンジンも再現されてい

る。実車は今年6月にモデルチェンジが行われ、ハイブリット・システムが採用されているが、ダイヤベットがモデル化した日野デュトロは、ハイブリット化される前のタイプ。荷台のタンクに「DIAPET」のロゴとともに描かれたグラフィックは一見実在しそうなデザインだが、もちろん架空の仕様。他のダイヤベット製品と同様、対象年齢3歳以上と、あくまでも玩具として配慮されたシンプルな作りながら、キャブ後部のホース・リール、タンク上のハッチやはしごなどもそれらしく再現されている。車体の前後に掲げられた、積み荷が危険物であることを示す「危」のプレートも、ガソリンなどを運ぶタンクローリーならではのディテール。



●DK-5111 タンクローリー車



玩具系・ホビー系を問わず、1/43スケールがうたわれた最新国産商用車のミニカーは少数派。その意味からも、このダイヤベットのタンクローリーは、なかなか貴重なモデルなのである。

ご覧のようにキャブはチルトし、内部のエンジンも再現される。積み荷が第四類危険物(ガソリンや軽油など)であることを表すプレート類などは、タンクローリーならではのディテールだ。スケールは1/43、価格は2,100(税込)。

●株式会社アガツマ
<http://www.agatsuma.co.jp>
Tel.04-7126-6611(お客様相談室)